



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

東

上場会社名 エムティジェネックス株式会社

上場取引所

コード番号 9820

URL <https://www.mt-genex.co.jp>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 松井 徳彦

問合せ先責任者(役職名) 取締役

(氏名) 長野 幸司

TEL 03-5405-4011

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	2,056	110.6	261	294.2	270	259.4	163	297.8
2026年3月期第1四半期	976	14.0	66	13.7	75	12.4	41	18.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 163百万円(297.8%) 2026年3月期第1四半期 41百万円(28.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	151.91	—
2026年3月期第1四半期	38.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	6,263	4,520	72.2	4,200.14
2026年3月期	5,645	4,400	77.9	4,088.22

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 4,520百万円 2026年3月期 4,400百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,800	80.8	452	165.8	460	151.1	280	160.6	260.15
通期	6,100	29.4	686	47.9	700	42.9	426	35.3	395.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2026年7月31日に株式会社ネクストの株式を取得し子会社化いたしました。本株式取得が今期の連結業績に与える影響は、現在精査中であり、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお株式会社ネクストに関する詳細につきましては、2026年7月21日公表の「株式会社ネクストの株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	1,079,600株	2026年3月期	1,079,600株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	3,334株	2026年3月期	3,334株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	1,076,266株	2026年3月期1Q	1,076,322株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、国内物価動向のほか米国の政策動向や中東情勢の緊迫化を背景とした不安定な国際情勢の影響による原油・原材料価格等の高騰や金融資本市場の変動に伴う影響等の懸念材料が見込まれ、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

オフィスマーケットにつきましては、設備投資や雇用環境の改善を背景に、企業のオフィス環境への投資需要が継続したことから、稼働率は引き続き高水準を維持しております。

また、建設業界におきましては、工事受注は好調に推移しているものの、労務費・資材価格について上昇傾向が続いていることや労働者不足の深刻化などにより厳しい事業環境が続いております。

このような状況下、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高2,056,587千円（前年同期比110.6%増）、営業利益261,232千円（前年同期比294.2%増）、経常利益270,088千円（前年同期比259.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益163,499千円（前年同期比297.8%増）となり、前年同期比増収増益となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

(リニューアル事業)

大規模オフィスの内装工事及び電気設備工事が好調に推移した結果、売上高1,353,594千円（前年同期比329.4%増）、セグメント利益207,793千円（前年同期比1344.4%増）となりました。

(駐車場事業)

周辺物件における工事が継続していることに伴い、工事関係車両による時間貸駐車場の稼働が好調に推移した結果、売上高407,529千円（前年同期比4.4%増）、セグメント利益79,973千円（前年同期比10.6%増）となりました。

(施設等保守管理事業)

電気設備システムの保守保全事業及びオフィスビル用消耗品の受注が好調に推移した結果、売上高268,622千円（前年同期比11.8%増）、セグメント利益14,311千円（前年同期比55.3%増）となりました。

(保険代理事業)

契約ポートフォリオの見直しを進めた結果、一部契約の満了に伴う影響により、売上高26,840千円（前年同期比13.3%減）、セグメント利益19,132千円（前年同期比17.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ618,334千円増加いたしました。主な要因は、進行基準の適用による工事の進捗に伴い受取手形、売掛金及び契約資産が750,679千円増加したことによるものであります。またM&A費用確保のため関連会社短期貸付金を解約し1,500,000千円減少させ、現金及び預金を1,500,000千円増加させております。

負債は、前連結会計年度末に比べ497,885千円増加いたしました。主な要因は、工事未払金が518,808千円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ120,449千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益163,499千円、配当金の支払43,050千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、総資産は6,263,707千円、負債合計は1,743,242千円、純資産合計は4,520,464千円、自己資本比率は72.2%、1株当たり純資産額は4,200円14銭となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、2026年7月31日に株式会社ネクストの株式を取得し子会社化いたしました。本株式取得が今期の連結業績に与える影響は、現在精査中であります。公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお株式会社ネクストに関する詳細につきましては、2026年7月21日公表の「株式会社ネクストの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,993,873	3,561,424
受取手形、売掛金及び契約資産	723,927	1,474,607
完成工事未収入金	313,125	122,975
未成工事支出金	28,177	50,419
関係会社短期貸付金	2,000,000	500,000
その他	59,653	45,798
流動資産合計	5,118,758	5,755,225
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	119,698	119,698
減価償却累計額	△40,104	△41,977
建物及び構築物（純額）	79,594	77,721
機械装置及び運搬具	72,859	72,859
減価償却累計額	△61,517	△63,536
機械装置及び運搬具（純額）	11,342	9,322
土地	100,483	100,483
その他	66,913	64,086
減価償却累計額	△51,237	△49,347
その他（純額）	15,676	14,739
有形固定資産合計	207,097	202,267
無形固定資産		
のれん	92,171	84,490
その他	1,656	1,590
無形固定資産合計	93,828	86,080
投資その他の資産		
投資有価証券	30,000	30,000
敷金及び保証金	67,071	65,462
繰延税金資産	105,028	99,503
長期預金	20,700	22,350
その他	2,888	2,817
投資その他の資産合計	225,688	220,133
固定資産合計	526,614	508,482
資産合計	5,645,372	6,263,707

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	142,465	137,516
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
1年内返済予定の長期借入金	7,668	7,668
工事未払金	351,805	870,614
未払法人税等	113,429	105,274
契約負債	59,759	52,056
預り金	7,205	12,103
賞与引当金	63,445	55,203
資産除去債務	3,427	3,427
その他	110,861	113,845
流動負債合計	870,067	1,367,708
固定負債		
社債	30,000	25,000
長期借入金	36,989	35,072
長期預り敷金	154,527	158,724
退職給付に係る負債	113,693	118,975
役員退職慰労引当金	17,266	14,950
資産除去債務	13,100	13,100
その他	9,711	9,711
固定負債合計	375,288	375,533
負債合計	1,245,356	1,743,242
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	3,340,120	3,460,569
自己株式	△12,164	△12,164
株主資本合計	4,400,015	4,520,464
純資産合計	4,400,015	4,520,464
負債純資産合計	5,645,372	6,263,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	976,729	2,056,587
売上原価	752,145	1,633,353
売上総利益	224,583	423,233
販売費及び一般管理費	158,310	162,001
営業利益	66,273	261,232
営業外収益		
受取利息	4,895	6,832
受取配当金	821	821
雑収入	2,735	693
その他	643	594
営業外収益合計	9,096	8,942
営業外費用		
支払利息	104	86
電子記録債権売却損	110	—
営業外費用合計	215	86
経常利益	75,154	270,088
特別利益		
固定資産売却益	272	—
特別利益合計	272	—
税金等調整前四半期純利益	75,426	270,088
法人税、住民税及び事業税	18,195	101,064
法人税等調整額	16,134	5,524
法人税等合計	34,330	106,588
四半期純利益	41,096	163,499
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,096	163,499

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	41,096	163,499
四半期包括利益	41,096	163,499
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	41,096	163,499
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	リニューアル	駐車場	施設等 保守管理	保険代理	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	315,239	390,248	240,268	30,972	976,729	—	976,729
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	315,239	390,248	240,268	30,972	976,729	—	976,729
セグメント利益	14,386	72,325	9,215	23,191	119,119	△52,845	66,273

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各事業に帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. 各報告セグメントの外部顧客への売上高は、顧客との契約から生じる収益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額
	リニューアル	駐車場	施設等 保守管理	保険代理	合計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,353,594	407,529	268,622	26,840	2,056,587	—	2,056,587
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	1,353,594	407,529	268,622	26,840	2,056,587	—	2,056,587
セグメント利益	207,793	79,973	14,311	19,132	321,210	△59,978	261,232

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、各事業に帰属しない管理部門の一般管理費であります。

2. 各報告セグメントの外部顧客への売上高は、顧客との契約から生じる収益であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	4,757 千円	5,717 千円
のれん償却額	16,316 千円	7,680 千円

(重要な後発事象)

(株式取得による子会社化)

当社は、2026年7月21日開催の取締役会において、株式会社ネクストの全株式を取得し、同社を子会社化することについて決議し、同日付で株式譲渡契約を締結し、2026年7月31日付で全株式を取得しました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

①被取得企業の名称

株式会社ネクスト

②事業の内容

電気工事業

(2) 企業結合を行った主な理由

電気工事業のさらなる強化と事業エリアの拡大を図ることにより、持続的な企業成長とリスクの分散に寄与するものとして本株式の取得を決定したものであります。

(3) 企業結合日

2026年9月30日(みなし取得日)

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式取得

(5) 取得する議決権比率

100.0%

(6) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式取得したことによるものです。

2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得価額につきましては、公平性・客観性を確保するため、独立した第三者機関によるデューデリジェンス及び株式価値算定を基に、当事者間で合意した金額であります。

株式会社ネクストの普通株式	1,771百万円
アドバイザー費用等(概算)	73百万円
合計(概算額)	1,844百万円

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー業務に対する報酬、デューデリジェンス等 73百万円

4. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

5. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。